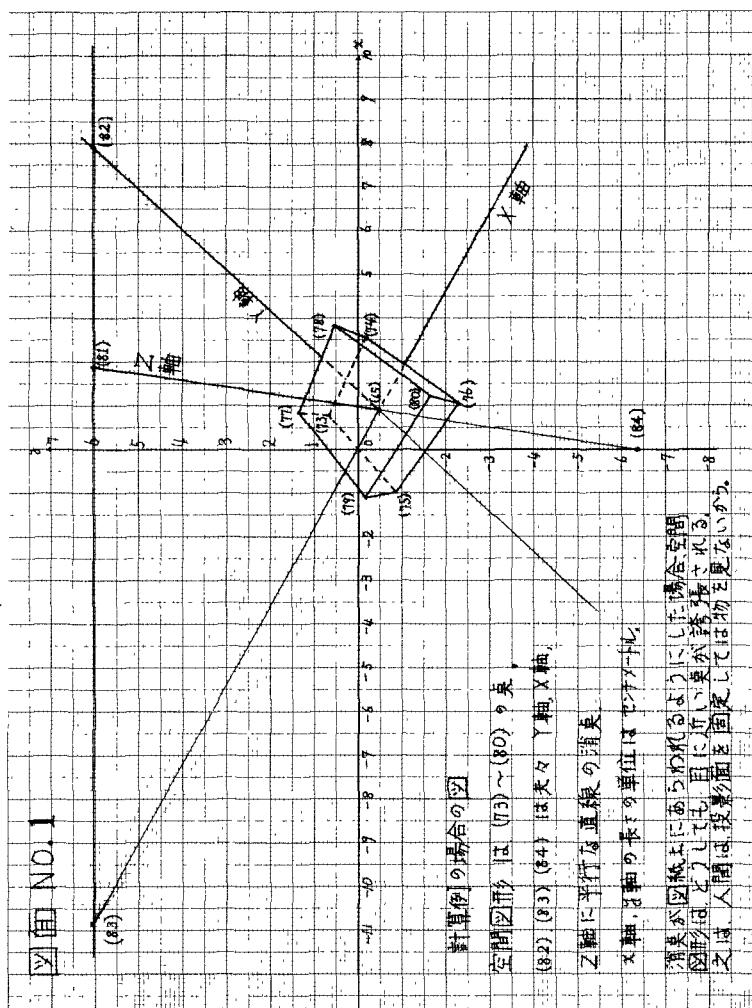
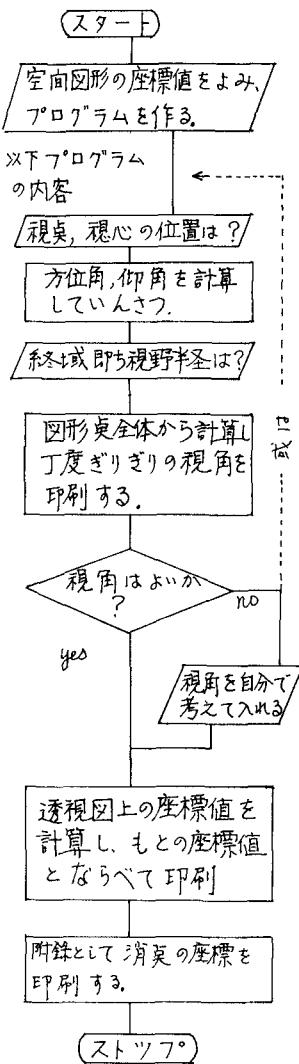


地形圖上における誤差について

八戸工業大学 正会員 岩剣清行

1. 土量計算に当り、まづ 地形図から透視図を作ることにした。地形図上にとった格子点の座標値 ( $X, Y, Z$ ) を目で読み、プログラム付電卓により座標値を印刷させる処理をする。この場合、土木学会発行の「製図の書き方」のP84の計算式を用いた。このプログラムでは、一度手元をあたえれば、仮想面による視角の計算をしなくてもよいようにしてある。

2. 手元が、視卓、視心の座標値及び 画面の大きさ の場合 流れ図で示す。



3. 簡単な計算例を次頁に示す。第1回はその結果をかいたものである。長さの単位はメートル、角度は度。

備考：この計算器の場合、このようなデーターの入れ方では100点しか入らないので、別にデーターの磁気カードを作らないと100点をこえる時は出来ない。景観の图形をかくときは、三枚或は四枚使用